

きん が しん ねん  
謹賀新年

きぼう

第126号

令和4年1月20日発行  
旭川市春光台4条10丁目  
障がい者支援施設  
希望学園  
障がい者支援施設  
第二希望学園  
TEL0166-51-0900  
FAX0166-51-7016

ことし  
今年も

ねが  
よろしくお願ひします。

# 「新型コロナウイルス感染症報告」

今から2年前の令和2年1月15日に日本で初めて新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されたから、早くも2年が経過しました。昨年10月の初め、東京五輪、パラリンピックが終了し、緊急事態宣言が解かれ陽性者数の報道発表に少し落ち着きが見えはじめてきたそんな矢先に…。

希望学園・第二希望学園において、10月3日に利用者さん1名に新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認され、施設内で感染が拡大していきました。翌4日には4名の陽性者が確認され、「クラスター」と認定されました。

それから、旭川市保健所の指導のもと、陽性者の隔離療養、ゾーニング、消毒等、あらゆる対策を講じて、見えない敵である「新型コロナウイルス」と闘ってきました。

マスクの着用がままならない利用者さんが数多くいる中、職員60有余名が一丸となり、お互いの感染対策を確認しながらの利用者さんへの対応でしたが、ひとり、ふたりと陽性者が増えていったのも事実でした。18日には、PCRスクリーニング検査で、無症状の3名の陽性者が確認され、合計21名の陽性者数になりましたが、その翌日から感染拡大に落ち着きが見えてきました。また、この頃から朝晩の寒暖差が大きくなり、他の利用者さんや職員の中に発熱などの風邪の症状が出るたびに肝を冷やしましたが、幸い大事には至りませんでした。

最初の陽性者が確認されてから45日目の11月16日(火)に旭川市保健所から「クラスター終息の判断」が出されました。その背景には、職員が一丸となって感染防止対策に講じたのはもちろんですが、保健所をはじめとします数多くの関係機関のご支援、ご協力の賜物と感謝いたしております。さらには、全道各地の皆さまから、温かい励ましのお言葉、多くの衛生用品等の寄贈を頂戴しましたことに、紙面をお借りしましてお礼申し上げます。

地域社会におきまして、この新型コロナウイルス感染症との闘いと完全なる終息を迎えるのは、まだ多くのハードルを乗り越えなくてはならないと思います。施設内外におきまして、より一層の感染防止対策を進めてまいります。

最後になりますが、利用者さんはもちろんのこと、利用者さんのご家族、職員とご家族、ならびに関係者の皆さまには、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫言申しあげまして、「新型コロナウイルス感染症」のご報告とさせていただきます。

希望学園・第二希望学園 施設長 日向 透

旭川校 吹奏楽団  
北海道教育大学旭川校吹奏楽団の皆様から嬉しいクリスマスDVDが届きました！例年であれば大いに盛り上がる美しい演奏を生でお届けしていただいておりますが、コロナウイルス感染防止の観点から当学園での開催は中止となっております。皆さん早速DVDを見て楽しみました。



## ふれーるふくし

旭川市が主催している「ふれーるふくし」事業に参加しています。学園で作っている木製のミニマルカー(1個300円)が4個セットで1000円で特別販売しており、1月11日発行のライナー掲載の希望学園・第二希望学園の

**苦情と要望受付**  
・苦情 0件  
・要望 0件  
引き続き、皆様の貴重な意見を受け付けております。

**お知らせ**  
利用者さん、職員ともにインフルエンザワクチン接種が終了いたしました。寒い日が続いておりますが、体調に留意して過ごしていきたいと思っております。



クーポン券を持参いただくと、500円割引して500円で購入出来ます。また、その他にも様々な商品が販売されていますので、この機会にお立ち寄りください。なお、完全予約制のため、お立ち寄りの際は前日までに電話(TEL51-0900)にてご連絡ください。

また、学園ではクリスマス特別メニューとして「ガーリックライス・魚貝のミネストローネ・牛肉の赤ワイン煮・サーモンマリネサラダ・ラッキーパーテ・クリスマスケーキ」を食べみなさん美味しく笑顔になりました!!



今年はコロナウイルス感染防止の観点から皆で会食するクリスマス会を実施せず、各寮でそれぞれで企画をしてクリスマス会を堪能!! いろいろなお店でテイクアウトをしたり、ケーキを買ってきたり、クリスマスの雰囲気を楽しんでいました。



**希望神社で初詣**



希望神社鳥居前で！

今年もコロナウイルス感染症防止と冬道の危険を考慮して、学園内に設置されました。  
みんなの願いが叶うといいな！！



おみくじ！



願いを込めて

**地域の神社へ初詣**

今年も鷹栖町にある「八幡神社」へ行き、初詣する利用者さんもありました。防寒をして、しっかりと参拝！！



寒さに負けず参拝



笑顔で参拝

**新春書初め**



集中して書きあげる



書初めピース

**しょうがつ みんなのお正月**



宝引き、何が当たるかなー



新年おやつ作り



正月御膳うまいなー



もちりいい感じ



笑ガオー



美味しそうなものがたくさん！



正面玄関を綺麗に！！



笑門来福



寅マスクがお似合い

**新任職員紹介**



若草寮 櫻井 萌

よろしくお願ひします

**編集後記**

新年あけましておめでとうございます。さて、今年は何年になるのか・・・昨年、も楽しいことがたくさんありましたが、絶対に戻りたくない大変なときも思い出の一つであります。

「なるべく小さな幸せとなるべく小さな不幸せなるべくいっぱい集めよう」  
この言葉は、私が大好きなバンド THE BLUE HEARTS の歌詞です。良いことも悪いこともそして成功も失敗も自分にとって大切な1ページだということ。たくさん経験や体験、また何気ない日々の中でも自分の1ページは作られていきます。今年も毎日を大切に、胸には真っ赤な情熱の薔薇を咲かせます！！  
今年もよろしくお願ひします。  
支援主任 高木陽平

# 新型コロナウイルス感染症による クラスター中のできごと

十月四日に希望学園・第二希望学園にてクラスターが発生し、十一月十六日に終息となりました。その四十五日間の学園での様子をご報告いたします。

## 【園内の様子】

### ○感染予防のゾーニングなど

各寮の防火戸を閉め、それぞれの寮の利用者さん、職員共に行き来・接触を中止し、職員も出退勤時は各寮で出入りしました。

当初、陽性者はいえ寮(敷地内の別棟)を療養部屋としていましたが、感染者増加に伴い、若樹寮内の他の部屋と少し離れた場所にある新居室三部屋を使用し



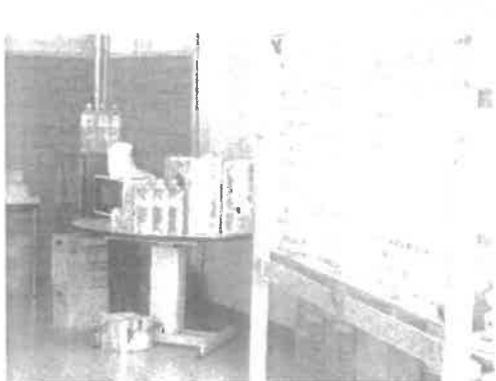
着替え、立ち位置も赤線で提示



各寮に職員のユニフォーム着替えの為の更衣室を設置

ました。感染拡大防止の為、レッドゾーン(感染の危険が高いゾーン)の境目が分かりやすいように赤線で区切りを付けました。陽性者や療養終了等の利用者さんの居室の移動は全て保健所の指示で行いました。

広い食堂には感染予防対策グッズ(マスクやガウン、消毒液など)や生活に使われる物品(トイレトペーパー、歯ブラシ、ゴミ



休憩場所の掲示板には引継ぎ事項がビッシリ

袋など)など学園で使用するものが全て整然と並べられ、グリーンゾーン(清潔区域)の職員がその都度、各寮へ配布しました。

職員は勤務中に敷地外へ出ることを禁止し、各寮にグリーンゾーンとして職員の休憩室を設けて、休憩時の飲食は少人数で黙食・ソーシャルディスタンスを保ち行いました。

ガウン等の装備品の着脱は感染の危険性が高い為、特定の場所限定で行いました。

トイレも感染予防の為、職員トイレはグリーンゾーン勤務者限定の使用となり、寮内のトイレを利用者さん専用と職員専用に分けてそれぞれ設けました。

## 【利用者さんへの支援】

### ○バイタルチェック

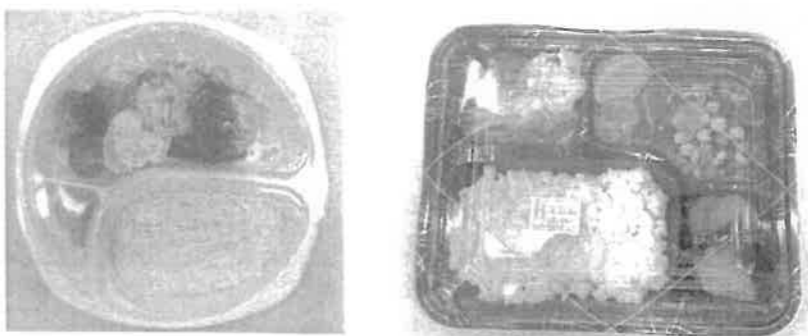
一日四回全員体温測定を行い、また必要に応じて酸素濃度の確認も行いました。



緊張の日々が続きました

### ○食事

感染拡大防止で園内の調理施設が使用できなくなった為、全てお弁当形式の食事であった為、全てプやお味噌汁も提供されていきました。食事は感染拡大の危険性がある為、各居室で行い、密にならないように対応しました。普段と環境が変わる為、残食が多い利用者さんには栄養士・看護師と連携して、その都度補食(果



1日3食毎回遠くから配達していただいたバラエティー豊かなお弁当

### ○歯磨き

保健所のアドバイスにより、すべて使い捨て歯ブラシ(ホテル用)、紙コップを使用し、陽性者は歯磨きティッシュを使用して口腔内の清潔を保ちました。

### ○トイレの消毒

トイレを使用する度に便座、便器を次亜塩素酸で消毒、使用後はアルコールで手指の消毒を現在も引き続き行っています。トイレ掃除ではアルコールと次亜塩素酸を併用して消毒し清掃しました。

### ○入浴

保健所の指示により、陽性者及び陰性者(濃厚接触者)は、定められた期間内の入浴は感染拡大防止の為、中止となっていました。その間は使い捨ておしぼりでの清拭、ドライシャンプーにて清潔を維持しました。

### ○余暇

テレビやタブレットでアニメ、映画などを観たり、音楽を聴いたり、個人で持っている玩具やパズル、雑誌を見て過ごしました。濃



お外でのおやつで気分転換

厚接触期間終了後は敷地内でお散歩もしました。

### ○清掃(消毒、ゴミ出しなど)

職員一人一本アルコール消毒ボトルを携帯し、小まめな消毒が出来る体制にして、現在も携行し継続しています。

アルコール消毒は、廊下、各部屋、その他手を触れる場所を全体的に一斉消毒として、一日4回行いました。それ以外にも、その都度小まめな消毒をして、特に陽性者療養しているレッドゾーンでは一つの行動毎にアルコールをワンプッシュして、常に消毒を行うようにしました。

掃除機の使用は、ウイルスを浮遊させる危険がある為、禁止となっていました。その間はほうきやモップを使用して清掃しました。ゴミ出しは一日二回、各寮決められた時間・場所にゴミを出しました。感染拡大防止の為、毎日グリーンゾーンの職員がリアカーを引いて、外を回って回収してゴミステーション(敷地内ゴミ集積場)に捨て、業者に回収していただきました。



感染拡大防止の為、陽性者の洗濯物は72時間経過後に洗濯

## 【職員の対応】

### ○職員の装備について

園内・職員の家室内の感染拡大防止の為、保健所の指示で急速ユニフォームを用意し、職員は各寮で勤務開始時に着用しました。退勤時には決められた場所を着脱し、園内で洗濯・管理しました。陽性者支援の職員、陰性者支援の職員の更衣室も分けて対応しました。

保健所の指示で勤務中は「長袖ガウン」「N95マスク」「ヘッドキャップ」「シューズキャップ」「プラスチックグローブ」「フェイスシールド」を装備して利用者

さんの支援にあたっていました。濃厚接触者期間終了後は「サージカルマスク」「長袖ガウン」「プラスチックグローブ」「フェイスシールド」を装備しました。



チームで連携していかななくては乗り越えられません

### ○勤務体制について

陽性者対応の職員は専従で、2名体制で支援しました。

職員家族等への感染拡大を防ぐ為、法人・学園で市内のホテルを借り上げ、希望する職員は濃厚接触者期間が終了するまで滞在しました。

体調維持管理の為、陽性者が出ている寮の職員へ勤務中の食事(お弁当)が提供されました。

## 【最後に】

このクラスターにより、旭川市保健所をはじめ、取引業者の皆様には多くのご協力・ご支援を頂き、クラスターを乗り越えることができました。また、クラスター中多くの皆様から、学園への温かいお言葉・お気持ちを頂き、職員一人ひとり終息に向けての原動力となりました。クラスター後にも辛いお言葉をいただき、「クラスターがやっと終わったんだ」という実感が湧いてきたような気がします。改めて、本当にありがとうございました。

物・ゼリー等)を提供していただきました。おやつとして果物やお菓子(シュークリーム・ドーナツ・スコーンなど)、ジュース等も提供しました。